

2025旅のプレゼント

宇都宮支部



鳥山駅から、JRバスでながわ水遊園へ向かいました。園内では見るだけでなく、園内にいる動物を探すゲームをして盛り上がりました。他にも手作りの魚釣りやお菓子のつかみ取りを行い、楽しい1日になりました。

招待者の方からは「普段は車を利用するため、久しぶりに電車に乗れて子どもも楽しんで」などの感想をいただきました。

今回の旅のプレゼント開催により、助け合うことの大切さを学び、地方ローカル線問題や地域連携などについて考える事ができました。取り組みの成果を今後の組織強化拡大に繋げていきます。



10月11日、宇都宮支部は鳥山線を活用し、ながわ水遊園で91名の参加者で、「第28回栃木県旅のプレゼント」を6年ぶりに開催しました。

車内では記念撮影や組合員のギター演奏に合わせみんなで歌いながら、特産の鳥山和紙で作った記念乗車券を配布するなど、賑やかに過ごしました。

鳥山駅からは、JRバスでながわ水遊園へ向かいました。園内では見るだけでなく、園内にいる動物を探すゲームをして盛り上がりました。他にも手作りの魚釣りやお菓子のつかみ取りを行い、楽しい1日になりました。

盛岡・秋田地本



盛岡地本は9月20日、八幡平市「松尾コミュニティセンター」にて「2025旅のプレゼント」を開催しました。当日は雨模様でしたが、招待者の皆さんには花輪線の貸切列車で盛岡駅から北森駅までは列車の旅を、そして会場まではバスの旅を楽しんでいただきました。

今回は招待者91名、秋田地本の仲間を含めボランティアスタッフ130名の参加でつくり出しました。また、連帯する議員をはじめ、多くのご来賓の皆さまにもご出席いただきました。

列車内ではクイズで盛り上がり、会場では各支部が創意工夫して準備したブースやイベントで参加者とともに「ふれあい」をつくり出し、招待者・ご来賓・スタッフの笑顔が絶えない一日とすることができました。また、横断幕の作成や前日からの食材の準備や豚汁づくり、カンパなど、全組合員でつくり出すことができました。

普段、旅行へ出かけづらいご家庭もある中、ご家族の皆さんにも楽しんでいただくとともにローカル線の現状を知ってもらい、鉄道の魅力と笑顔を届けることができました。今後も鉄道やバスなどの地域交通と安心して暮らせる社会を守るため、地域との連携を広くつくり出していきます。



青空の下、ナイスプレー！

第27回ソフトボール大会

9月24日、25日、大宮地本主催で「JR東労組第27回ソフトボール大会」を那須塩原市「石川スポーツグラウンド」にて開催しました。

1日目は、清水中央執行委員から大宮地本内での会社による不当労働行為の現実とたたかいについての講演と、東京地本組合員の戸張那須塩原市議会議員からあいさつをいただきました。その後、1回戦と準決勝をおこない、宿泊ホテルで大交流会を行いました。

2日目は交流戦ならびに決勝戦と、熱く楽しい試合が繰り広げられました。今大会には8地本から76名が結集し、笑顔溢れる大会となりました。

お互いの「絆」を深め、不当労働行為を許さず、更なる組織の広がりをめざしソフトボール部は奮闘します。またの再会を楽しみにしています！



雨にも負けず、国際連帯！

第31回登山大会(第25回韓日労働者交流登山大会)

9月28日、29日、岩手・秋田両県にまたがる八幡平を登山対象として、盛岡地本主催のもと「第31回JR東労組登山大会」「第25回韓日労働者交流登山大会」を開催し、韓国の仲間を含めた79名が参加しました。

1日目の開山式では中央本部佐藤執行副委員長より情勢を交えたあいさつを受け、課題について再認識しました。その後の大交流会では、翌日の予報が大雨であったことから、「交流会の熱気を空まで届けて雨を乾かそう！」を合言葉に交流しました。韓国の仲間とも大いにお酒を酌み交わし、交流を深めました。

2日目は、全参加者の願いも叶わず、予報通りの雨となっていました。雨具に身を包み登山スタート。ドラゴンアイで有名な鏡沼や八幡平山頂、そして一面が草紅葉の黄金色に輝く八幡沼を周回するルートを経由し、雨が強まる時間帯があったものの全員が無事にゴールすることができました。これも全参加者が雨具や登山靴等の準備をしっかりと行ってきた安全登山への意識の表れだと感じました。

山岳部はこれからも安全で楽しい登山大会の開催をめざしていきます。皆さんの参加をお待ちしています。



職場間の連帯強化！

バス東北本部

宇都宮運輸区分会意見交換会

10月8日、バス東北本部は、一部管理者等からのパワハラによって休職していた組合員の職場復帰に向けて支え続けてきた宇都宮運輸区分会のたたかいを学ぶために、宇都宮支部会議室において意見交換会を開催しました。

宇都宮運輸区分会からは、これまでの経過について改めて説明がありました。当初ミスをしたから仕方ないと放置し、自分たちがそのような職場をつくり出した反省や本人と家族を第一に考え、様々な葛藤があり悩みながらのたたかいであったことなどの本音が語られました。

バス東北本部常任委員からは、「自分たちも今まで、あいつなら大丈夫だと放置していなかったか」「宇都宮のたたかいは他人事としないため、組合員に伝えていく」といった感想が出され、仲間を守るために全組合員で奮闘してきたことを伝えました。

今回の意見交換を教訓に、職場の仲間の悩みや不安を見逃さず、パワハラや不当労働行為の無い、明るく風通しの良い職場をつくり出していきます。



スポーツの秋！

サークル開催のお知らせ

第25回サッカー大会

日程 2025年11月13日(木)～14日(金)
会場 13日：栃木SCグリーンスタジアムサブグラウンド
14日：栃木SC宇都宮フィールド
宿泊場所 ホテル ニューイタヤ
交流会 ザ・グランドスパ南大門
参加費 1人13,000円